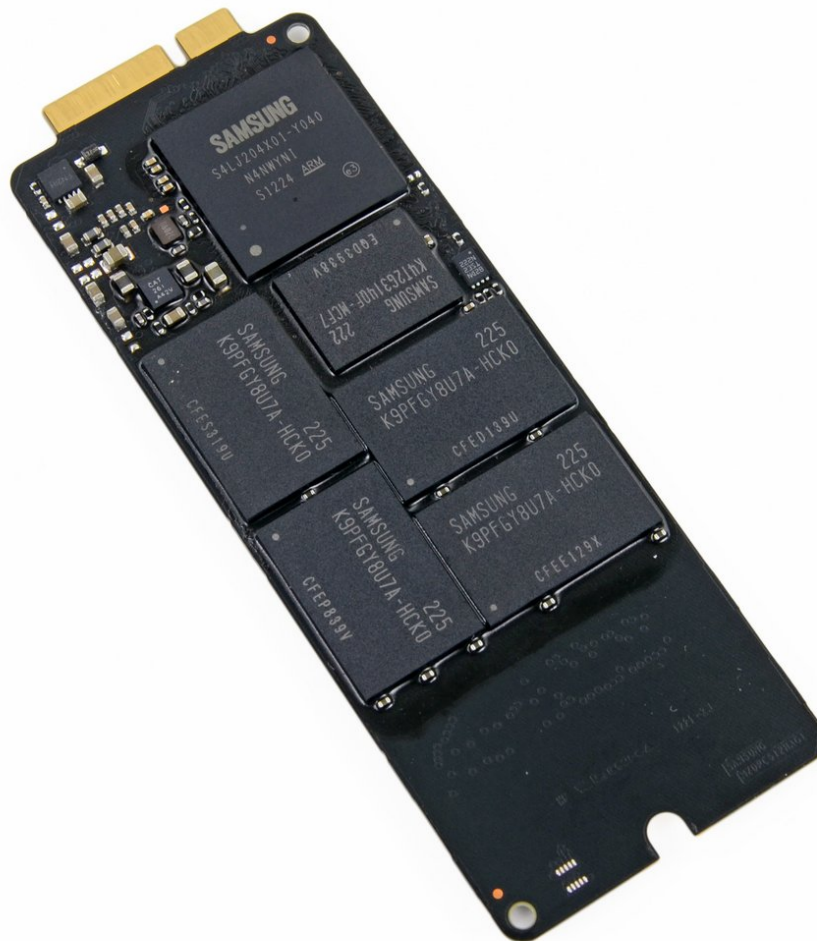




MacBook Pro 13インチ Retina Display Early 2013 SSDの交換

MacBook Pro 13" Retina Display Early 2013 SSDを交換します。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを使用して、MacBook Pro 13インチ Early 2013 のソリッドステートドライブをアップグレードもしくは交換ができます。この MacBook Pro は [専用ストレージドライブコネクタ](#) を使用しており、アダプタを使用しない一般的な M.2 ドライブとは互換性がない状態になっています。

この修理を行う前に、可能な限り [既存のSSDをバックアップする](#) を実行してください。その後、[インターネットリカバリ](#)方法を学ぶか、[起動可能な外部ドライブを作成する](#)で新しいドライブへの macOS インストールと新しい SSD へのデータ移行を準備できるようになります。

最後に、MacBook ProからオリジナルのSSDを交換する前に、macOS 10.13 High Sierra (またはそれ以降のmacOS) をインストールすることを強くお勧めします。ほとんどの新しいSSDには、High Sierra以前のmacOSのバージョンにはない、アップデートされたストレージドライバが必要です。



ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- iFixit開口ツール (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- T6トルクススクリュードライバー (1)
- ピンセット (1)



部品:

- OWC Aura Pro 6G SSD (1)

手順 1 — 下部ケース



- 底ケースと上部ケースを留めている次のネジを10本外します。
 - 2.3 mm P5ペンタロープネジ—2本
 - 3.0 mm P5 ペンタロープネジ—8本
- この作業中、外した[各ネジの管理を安全に行ってください](#)。再組み立ての際は、デバイスのダメージを防ぐため、正しい位置に装着してください。

手順 2



- 上部ケースと底ケースの間に指を差し込みます。
- 丁寧に底ケースを上部ケースから外していきます。
- 完全に底ケースを取り出します。

手順 3



① 再組み立ての際、下部ケースの中央を軽く押して、2つのプラスチッククリップを再度取り付けます。

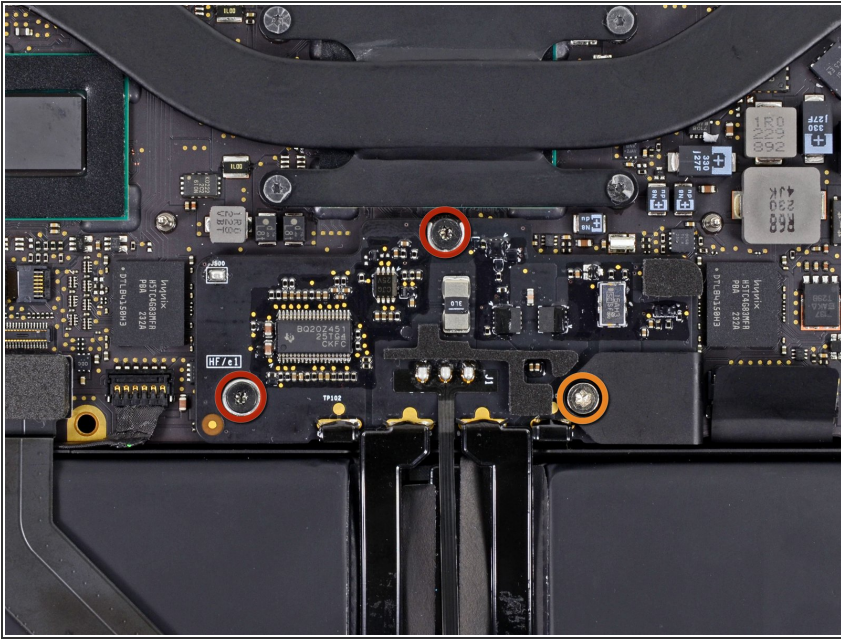
☑ 下部ケースは中央で上部ケースと2つのプラスチック製クリップで接続されています。

手順 4 — バッテリーコネクター



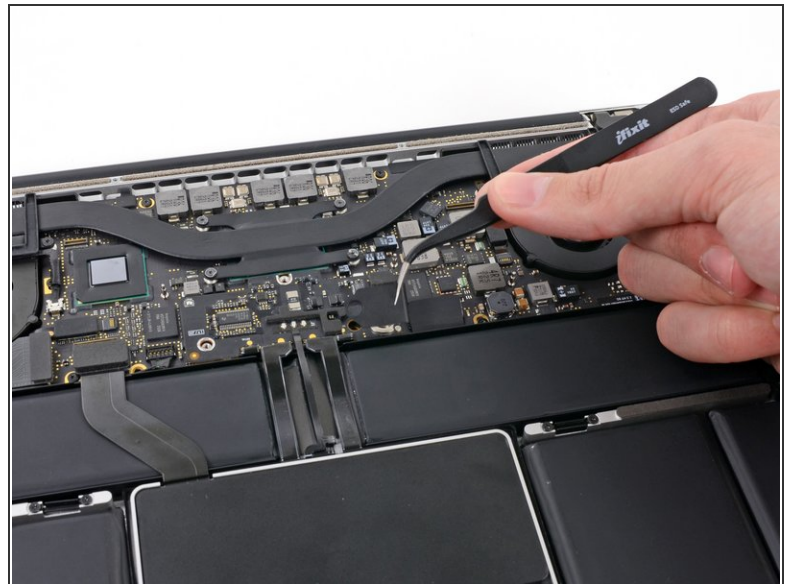
- バッテリーボードに装着されているプラスチックカバーを外します。

手順 5



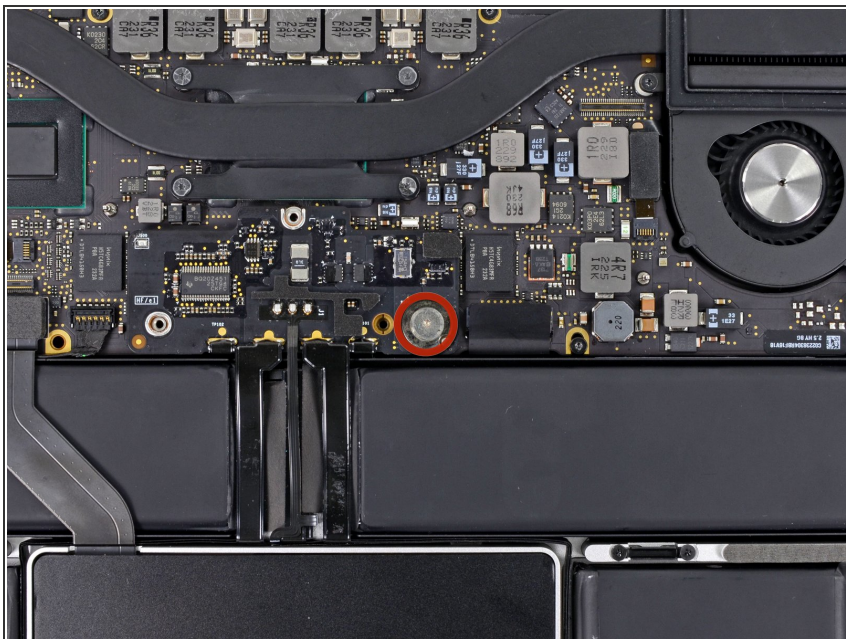
- ロジックボードにバッテリーボードを取り付けている次のネジを外します。
- 2.8 mm T6トルクスネジ—2本
- 7.0 mm T6トルクス肩付きネジ—1本

手順 6



- ピンセットを使って、バッテリーコネクターボードの右側底付近にある小さいプラスチックカバーを取り出します。

手順 7



- バッテリーコネクタをロジックボードアセンブリに留めている広幅の6.4 mm T6トルクスネジを外します。

手順 8



- 丁寧にロジックボードからバッテリーコネクターボードを引き上げます。
- 若干バッテリーケーブルを曲げてください。ボードがロジックボード上で引き上げられた状態にして、作業の邪魔にならないようにします。

⚠ ボードを完全に折り曲げたり、ケーブルにしわを入れないでください。バッテリーにダメージを与えてしまいます。

手順 9 — バッテリーボード



- ピンセットでインターポザーを掴みます。

❗ インターポザーとはLSI間の接続を担う役割を持つインターフェイスの名称です。この修理ではバッテリーとロジックボードを接続しているボードを対象とします。

- インターポザーをロジックボードから引き上げて外します。

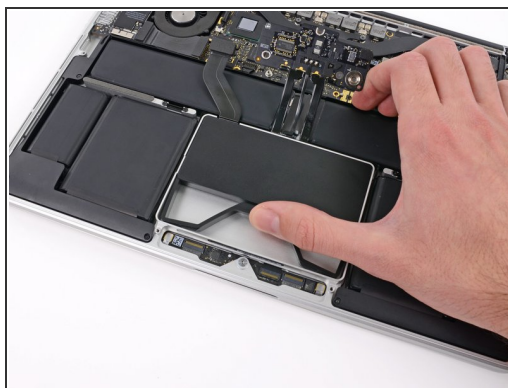
⚠ このボードを取り外す際は修理作業中、バッテリーが完全に外されているか確認してください。コンピューターがアクシデントにより再起動しないようにご注意ください。バッテリーを取り出しておく事もおすすめです。

手順 10 — SSDアセンブリ



- スパジャの平面側先端を使って、ロジックボード上のソケットからSSDケーブルのコネクタを持ち上げます。

手順 11



- 親指もしくは他の指を使ってSSDトレイ上のプラスチックのバネ用バーを曲げて、デバイス正面側に付いている2つのクリップを外します。
- バネ用バーを押し仕上げながら、SSDアセンブリを上向きに傾けて取り出します。

手順 12



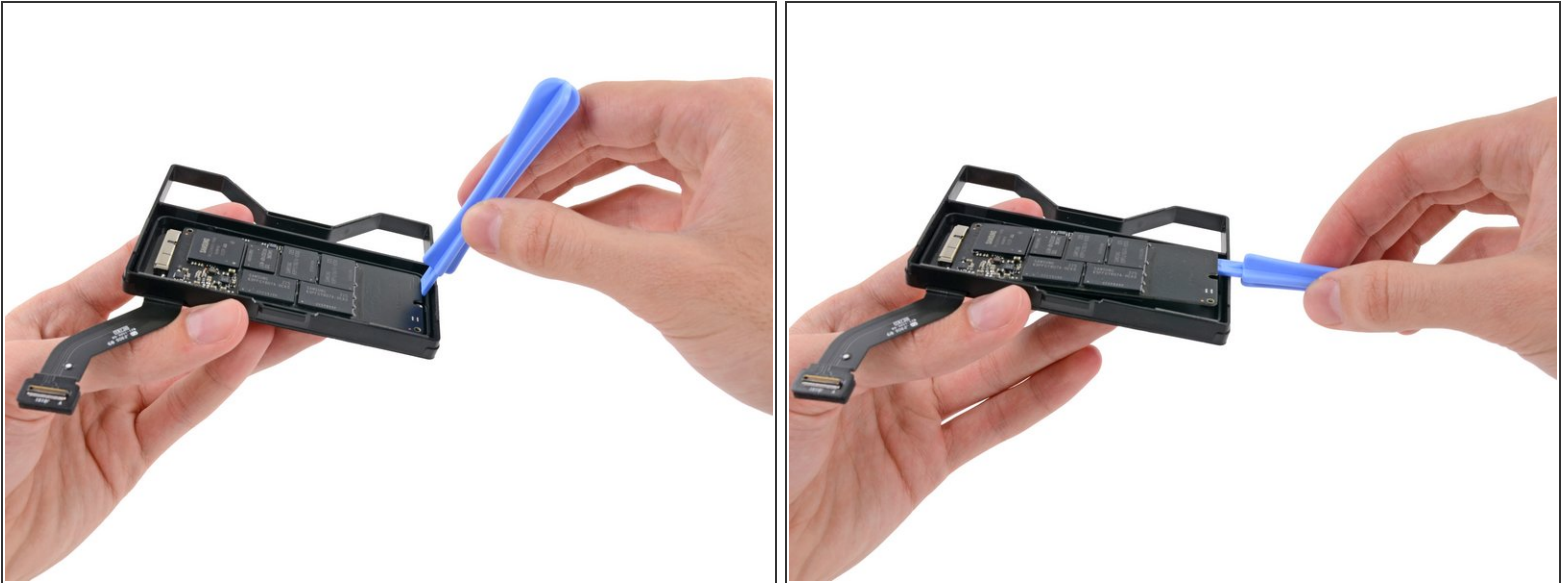
- 上部ケースからSSFアセンブリを取り出します。

手順 13



- SSDトレイにSSDを固定している 2.9 mm T5 トルクスネジを1本外します。

手順 14



- プラスチックの開口ツールの先端をSSDとSSDトレイの間、つまりSSDトレイのソケット側の反対に差し込みます。
- SSDトレイから、SSDトレイのソケットの反対にあるSSDの端をこじ開けます。

⚠ SSDを作業をしていない反対側の指でSSDqがつかめて持ち上がる程度まで押し上げあす。高く上げすぎると、カードやソケットにダメージを与えてしまいます。

手順 15



- SSDをSSDトレイ上のソケットからゆっくりと引き抜きます。

手順 16 — SSD



- SSDが残ります。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

